

# しみず 40th

〒674-0074 明石市魚住町清水 630 番地の 1  
(078) 947-1182 (代)  
080-2450-2439 (40 回生用学年専用携帯)

## 遊戯三昧（ゆげざんまい）

4 組担任 福岡憲司

高校を卒業した頃、自分はこれからどう生きていったらいいんだろうと人並みに悩んだ。そんな時に、今東光（こんとうこう）という坊さん—この人は国会議員でもあり直木賞作家でもあった—が、週刊プレイボーイ誌上でやっていた人生相談をまとめた「極道辻説法」という本を本屋で見つけ、何気なくページをめくった。そこで遊戯三昧という言葉が教えられた。確か、「遊んで遊んで遊び尽くさなければ人生というのは分からない。自分が好きだと思えることをとことんやれ」という意味だと解説してくれていた。（仏教的にはちょっと違うが、若者に分かりやすいように説いてくれたのだろう）でもその当時は自分が好きだと思えることは何なのかさえ分からなかった。小学生の時は剣道をしていたが、進んだ中学校には剣道部がなく、バスケット部や野球部に入ってみたものの、先輩の圧力や練習のきつさについて行けなくてあっさり挫折。高校入学後は今さら剣道でもないと文芸部の部室に入り浸っていた。そこで個性的な先輩と出会えたことはもうけものであったが、別に文学に命を燃やしたというわけでもない。ただ進路を考えた時に自分の頼りなさを考えると、高卒後すぐに就職して実社会に出るなんて恐ろしくて出来ないという感じだった。けれど家が裕福ではなかったので、進学するなら学費の安い国公立しかなかった。だから高校時代はいつも追い込まれた気持ちで勉強していた。友達とのつきあいとか楽しいこともたくさんあったが、気分的には暗い高校生活だった。でも結果的に、必死に勉強に取り組んでいたとは言えるかもしれない。好きなことというわけではないが、一つのことを自分なりにとことんやったことはやった。それが念願の大学に入学できたのはいいが、では次にどうすればいいのか、分からなくなってしまったのだ。それからたくさん浮き沈みがあったが、今は省略。

気づけばいつの間にか60才になってしまっていたが、今になってやっと人生を少し遊べるようになった気がする。今年担任に復帰させてもらって本当に楽しい。これから遊戯三昧を目指したい。

## 中間考査講評

中間考査の結果について講評をいただきました。今後の学習、テスト勉強の参考にしてください。

### 現代文B

予想よりも平均点が低かったです。漢字をきちんと覚えて、復習プリントをしっかりと学習しているだけでももっと高い点数が取れたと思います。現代文の授業を通して深く考える習慣が身についたなら全ての教科の理解が深まりますよ。頑張ってください。

### 古典B

採点していて感動することが時々あります。ああこの人よくがんばったなあ、と。今回も、授業中は指名してもなかなか答えてくれないある人が、助動詞の問題でも敬語の問題でもほとんど合っていて、平均の二倍近い点数を取っていました。こつこつ頑張っていたんですね！ こういう時は単純に感動してしまいます。スマートじゃなくても、こつこつ頑張る姿は人に感動を与えます。この人自身もテスト勉強に取り組むことで、自分の時間を充実させることが出来たのですね。みなさん、中身の詰まった時間をたっぷり積み重ねて、魅力的な大人になってください。（福岡 記）

### 数学Ⅱ（理系）

平均点は46点。考査範囲も広く単元も多岐にわたったので難しかったのだと思います。毎回言っていますが、理系として勉強の時間、勉強のやり方を少しずつ自分なりに作り上げ、大学入試に向けて頑張ってください。でも、みんなよく頑張っていると思うので！これからも一緒に頑張りましょう。

### 数学B（理系・文系選択者）

平均点は49点。考査範囲がベクトル方程式と空間ベクトルと内容的に苦手な人、というより理解できていない人が多かったように感じます。数学で大事なことは理解です。式の羅列を公式として覚えるのではなく、どうやって作れるのか、どのような場面で使うのかなど理解することが大切です。次の期末考査の内容は「数列」です。ベクトルとはまったく違う内容ですので、今回悪かった人は切り替えて頑張りましょう！

### 数学Ⅱ（文系A）

平均点が低く、かなり苦戦をしたと考えられる。採点していると、空白も多くあったが、ちょっとしたミスも多くみられた。記述式で量も多かったが、基本的な問題がほとんどで、落ち着いて1つ1つ解けばもう少し解くことが出来たと思う。期末テストに期待する。

### 数学Ⅱ（文系B）

今回はマークシートによる4択の問題にしました。平均点は59点でした。今回の内容は今後にもよく出てくる内容であるが、できていないところは復習をしっかりとしておきましょう。次回は記述式にします。

### 地理A

今回の範囲は、地形の成り立ちや気候についての知識を問う問題でした。地形の成り立ちでは、学習した内容をしっかりと理解し、解答できていました。気候については、表やグラフから気候の特徴を読み取り、解答する問題でした。この問題は、難易度が高く苦労したと思います。これから学習していく中で、さまざまな国と地域の地誌を学習します。具体的な内容を学習すると、さらに理解が深まると思いますので、復習しながら次の単元へ進んでいきましょう。

### 世界史A

テスト範囲は前回よりも広くなりましたが、勉強する項目ははっきりしていたので、きちんと勉強した人はかなりの高得点をとれていると思います。「平均点が高い」ということは、「きちんと時間をかけて準備すれば点を取りやすい科目だ」ということです。次回のテストも傾向は同じです。計画的に準備をしてテストに臨んでください。100点を目指す人は、教科書で確認した写真・資料なども忘れずに見ておきましょう。

1学期同様、平常点（小テスト）が成績の中で大きな割合を占めています。「たかが小テスト」とあなどらず、テストと同じぐらいのエネルギーをかけて勉強してくださいね。

### 日本史A

1学期の期末考査と比べて範囲も広く問題のレベルも上げたのでかなり平均点が落ち込むと踏んでいましたが…結果はかなり良くできていたように思います。しかし30点以下も目立つので、二極化してきていることが心配です。しっかりと授業を受けて教科書を熟読していれば必ず60点前後は取れるはずですよ。今回結果が振るわなかった人は期末考査での挽回を目指しましょう。

### 世界史B

今回の考査は、中国史（隋～唐）、イスラム史、中世ヨーロッパ史からの出題でした。問題の難易度としてはそこまで難しいものではなかったと思います。平均点は46点でした。次のテストに向け

て1ヵ月しっかりと勉強をしましょう。世界史の学習で大切なことは復習です。予習はまったくいらないといってもいいと思います。毎日10分でもその日の授業の内容を思い返すだけで、理解度は全く異なると思います。また、ツイズマスターだけの学習だけではなく、なぜそうなったのか？を考えて、学習を継続しましょう。

### 日本史B

今回の範囲は、摂関政治から室町幕府の成立までと、かなり広い範囲からの出題でした。しっかり理解し、知識を整理することはとてもたいへんだったと思います。頑張った者は非常によい点数を取っていました。今回のポイントは、貴族社会から武士の社会へ大きく変化したことです。解答をみると、大半の人が「理解しているのかな」と感じ取れる解答でした。ただし、時代の流れをしっかりと理解していないと解答できない問題の解答率は低かったです。歴史は、古い時代から順番に覚えていくことが通常ですが、この先の内容は古い時代を振り返って考えないといけない部分が出てきます。歴史の流れを、遡っていけるような視点ももちながら、今後は学習していきましょう。

### 化学基礎（理系）

中和滴定の実験に関する問題では、mol濃度を求める計算の正解率が低かったです。これは基本的な問題です。実験の器具や操作の問題はよくできていましたので、実験にしっかりと取り組んだ成果だと思います。酸化還元の半反応式からイオン反応式をつかった後の計算問題の復習もしっかりとしておきましょう。計算問題において、答えが10倍や1/10倍になっている人がいます。丁寧に指数の計算をしましょう。そのような計算ミスは、もったいないです。

### 物理（理系）

今回の試験は力学分野の最後です。大学入試でもよく取り上げられる単元です。平均点は44.3点でした。特に万有引力の分野の得点が低かったように思います。円運動の知識を用いる問題でした。できなかった人は円運動分野からもう一度確認してください。全般的に基礎的な内容ばかりでしたが、思うように点数が取れなかった人は、丁寧に授業の内容を復習しましょう。内容を理解しないとやみくもに問題にとりかかっても解けません。そして、ワークの演習をもっと丁寧にしましょう。何を問われているのかを意識して、なぜその式を用いるかを理解していきましょう。

### 生物（理系）

DNAの複製・遺伝情報の発現のしくみは、生物の世界を理解するうえで絶対に理解しなければならないこと。こんな精巧な物質的しくみがあるとは、本当に驚きだ。まず全体像を自分なりに把握することを大事にしてほしい。

「思う」ことの無い学習は、ただの拷問である。拷問を受けて平気な市民には、なってほしくない。

### 化学基礎（文系）

分子量や物質質量（mol）の計算は、よく解けていてしっかりと学習できていたと感じました。それに比べ、化学反応式を使った量的関係の計算は正解率が低かったようです。この計算の考え方は、2学期後半・3学期も使いますので、しっかりと復習しておいてください。今回、平均点が高くなりました。この調子で2学期期末も高得点を目指しましょう！

### コミュニケーション英語Ⅱ

リスニングでは、英文が1回しか読めない形式の問題の得点があまりよくなかったです。英語検定や入試も英文が1回しか読めないものが増えているので、最初から集中して聞き取るようにしましょう。ディクテーションは課題となっていたところから出したので、日頃練習をつめば、改善できるでしょう。

教科書の文章からの問題は比較的できていました。前回の中間考査と同様、ユメタンの出題のところで単語が書けていない人が多かったです。単語は声に出して繰り返し書いて、定着させましょう。

### 英語表現Ⅱ

今回の範囲は仮定法と時制でした。時制の問題では、時間を表す副詞的表現やその文の中に使われている他の動詞の形から判断して動詞の形を決めます。（I）を例にとると1) in those days(当時は)が明らかに過去を示しているのので、過去形にします。2) my mother knocked が過去形を使っているのので、BGM(background music)のように、何か別の行為が起こった背景で進行中だった行為ということで、過去進行形にします。4) in five minutes の in が「今から～の時間が経ったら」という意味ですので、未来の形=will+動詞の原形を使います。このように、英語の時制では、(間雲に動詞を変化させるのではなく)根拠となりうる表現を見つけて動詞の形を決めるようにしましょう。

### 英語理解

Step by Step の A1(黄色の本)、A2(ピンクの本)、英語構文ステップアップノートから均等に出題しました。応用問題が少なかったのので、きちんと問題を解いて学習した人は高得点をとることができたと思います。しっかりと理解して身につければ英語力をアップできる内容です。考査が終わっても復習をしてぜひ自分のものにしてください。思うように点数が取れなかった人は、次回はしっかりと時間をかけて学習するようにしてください。その際はできるだけ多く音読を取り入れるようにしてください。

## ポスターセッション By ひとかん生

10月22日に人かん生によるポスターセッションが実施されました。各自で興味を持った物事の歴史について調べ、ポスターを作成し発表しました。コロナ禍のため、飛沫防止シートを設置した状況の中、原稿を見ないで堂々とプレゼンテーションしている姿に、これまでの練習の成果を垣間見ることができました。このような大会を開催できたのは、多くの人の協力のおかげです。感謝申し上げます。



## 11月・12月の予定

- 11月2日（月） 進研模試
- 4日（水） 2年保護者説明会（清湧館）
- 6日（金） 月曜日の時間割
- 8日（日） 英語検定2次
- 9日（月） 人権講演会（6, 7限）
- 10日（火） 1～3限授業、午後オープンハイスクール
- 11日（水） 1～3限授業、午後オープンハイスクール
- 21日（土） 人と環境類型説明会（清湧館）
- 12月8日（火）～14日（月） 期末考査

教育相談日：11月13日（金）、20日（金）、12月4日（金）、11日（金）

